

- 問1 源頼朝が国ごとに置いた役職で、御家人の取りしまりや軍事、警察などを行ったものは何ですか。
- 問2 鎌倉時代に広まった、わかりやすい教えを持ち、武士や農民の間に広がった仏教のことを何と呼びますか。
- 問3 3代将軍の足利義満が、京都の北山に建てた建物は何ですか。
- 問4 源頼朝が鎌倉幕府を開いてから、鎌倉幕府がたおれるまでの約140年間のことを何といいますか。
- 問5 1274年と1281年の2度にわたって、元（モンゴル）が九州北部に攻めてきた出来事を何といいますか。
- 問6 14世紀に、足利尊氏（あしかがたかうじ）が京都に開いた幕府を何といいますか。
- 問7 源頼朝が荘園などの私有地に置き、税の取り立てや荘園の取りしまりなどを行った役職は何ですか。
- 問8 商業が盛んになるにつれて、各地で決まった日に開かれるようになった市場を何といいますか。
- 問9 室町時代に大成された伝統芸能である「能」は、劇の中でどのようなものを用いて演じる特徴がありますか。
- 問10 鎌倉幕府がつくった「御成敗式目」は、何をおこなうときの基準として定められた法律ですか。
- 問11 室町時代に始まった「狂言」とは、どのような劇ですか。
- 問12 室町幕府の3代将軍である足利義満が、明（中国）との間で行って大きな利益を得た貿易を何といいますか。
- 問13 8代将軍の足利義政のときにおこった「応仁の乱」は、その後の社会にどのような影響を与えましたか。
- 問14 13世紀に中国を支配し、日本も支配しようとして攻めてきた国はどこですか。
- 問15 室町幕府において、大きな力を持つようになった有力な守護のことを何と呼びますか。
- 問16 室町幕府の8代将軍で、京都の東山に「銀閣」を建て、独自の文化を広めた人物はだれでしょう。
- 問17 一向一揆は、どのような人たちが団結して起こした一揆ですか。
- 問18 室町時代から戦国時代にかけて見られた、実力のある者が、上の身分の者にとって代わる動きや風潮のことを何といいますか。
- 問19 室町時代に広まった「下剋上」とは、どのような動きや風潮のことですか。
- 問20 源頼朝の弟で、源氏の軍を率いて平氏を西国に追いつめ、壇ノ浦でほろぼした人物はだれですか。
- 問21 室町時代に生まれた文化のうち、能の合間に演じられた、庶民の生活などをユーモラスに描いた劇を何といいますか。
- 問22 源頼朝が鎌倉に開いた鎌倉幕府は、どのような人々による政権ですか。
- 問23 守護大名とは、どのような幕府の時代に、どのような人が大きな力を持つようになったものですか。
- 問24 源義経が率いる源氏の軍が、平氏を追いつめてほろぼした山口県にある場所はどこですか。
- 問25 鎌倉時代に、将軍の家来となった武士のことを何と呼びますか。
- 問26 東大寺南大門にあり、鎌倉時代の力強い文化を代表する彫刻の名前は何ですか。

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 守護	源頼朝が国ごとに置いた、御家人の取りしまりや軍事・警察などを行う役職を守護といいます。
問2	答え 新しい仏教	鎌倉時代には、それまでの難しい仏教とは異なり、武士や農民にも理解しやすい「新しい仏教」が広まりました。
問3	答え 金閣	3代将軍の足利義満が京都の北山に建てた建物は、金閣です。
問4	答え 鎌倉時代	源頼朝が鎌倉幕府を開いてから、鎌倉幕府がたおれるまでの約140年間のことを鎌倉時代といいます。
問5	答え 元寇	1274年と1281年の2度にわたり、元（モンゴル）が九州北部に攻めてきた出来事を「元寇」と呼びます。
問6	答え 室町幕府	足利氏によって京都に開かれた政権は室町幕府と呼ばれます。源頼朝が作った鎌倉幕府や、徳川家康が作った江戸幕府とは、開かれた場所や時代が異なります。
問7	答え 地頭	源頼朝が荘園などの私有地に置いた、税の取り立てや荘園の取りしまりを行う役職を地頭といいます。
問8	答え 定期市	商業が盛んになるにつれて、各地で定期的に開かれるようになった市場を定期市といいます。
問9	答え 仮面	能は、顔に「仮面」をつけて演じることが大きな特徴である伝統芸能です。
問10	答え 武士の裁判	御成敗式目は、武士の裁判を正しくおこなうための基準としてつくられた法律です。
問11	答え 能の合間に演じられ、庶民の生活などをユーモラスに描いた劇	狂言は、能の合間に演じられた劇で、庶民の日常の様子などをユーモラスに表現したのが特徴です。
問12	答え 勘合貿易	3代将軍の足利義満が明（中国）との間で行った貿易を「勘合貿易」といいます。
問13	答え この乱をきっかけに、戦国時代へと移り変わりました。	応仁の乱によって幕府の力が衰え、世の中は戦国時代へと移り変わっていきました。
問14	答え 元	13世紀に中国を支配したモンゴルの一部の国で、日本を支配しようと攻めてきた国は「元」です。
問15	答え 守護大名	室町幕府の時代に、大きな力を持つようになった有力な守護のことを守護大名と呼びます。
問16	答え 足利義政	足利義政は、室町時代の中ごろに活躍した8代将軍です。京都の東山に銀閣を建て、当時の文化である「東山文化」の中心となりました。ちなみに、金閣を建てたのは3代将軍の足利義満です。
問17	答え 浄土真宗（一向宗）の信者たち	一向一揆は、浄土真宗（一向宗）の信者たちが団結して起こした一揆です。
問18	答え 下剋上	実力のある者が上の身分の者に取って代わる動きや風潮を「下剋上」といいます。
問19	答え 実力のある者が、上の身分の者に取って代わる動き	下剋上は、身分が下であっても実力がある者が、上の身分の者に取って代わる動きや風潮のことです。
問20	答え 源義経	源義経は源頼朝の弟であり、源氏の軍を率いて平氏を壇ノ浦でほろぼした人物です。
問21	答え 狂言	能の合間に演じられ、庶民の生活をユーモラス（おもしろおかしく）に描いた劇を狂言といいます。
問22	答え 武士	鎌倉幕府は、源頼朝が鎌倉に開いた武士の政権です。

---

<b>問23</b>	<b>答え</b> 室町幕府において、大きな力を持つようになった有力な守護	守護大名は、室町幕府の時代に、大きな力を持つようになった有力な守護のことです。
<b>問24</b>	<b>答え</b> 壇ノ浦	壇ノ浦は、源義経が率いる源氏の軍が平氏を追いつめてほろぼした、山口県にある場所です。
<b>問25</b>	<b>答え</b> 御家人	将軍の家来となった武士のことを御家人と呼びます。
<b>問26</b>	<b>答え</b> 金剛力士像	東大寺南大門にある金剛力士像は、鎌倉時代の力強く生き生きとした文化を代表する有名な彫刻です。

---